設置位置をもう一度チェック！

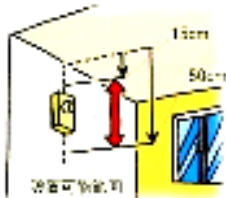
〈天井の場合〉

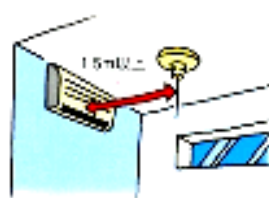
火災警報器の中心を壁から60cm以上離します。

はりなどがある場合の取り付けは…

火災警報器の中心をはりから60cm以上離します。

〈壁の場合〉

天井から15～50cm以内に火災警報器の中心がくるようにします。

エアコンなどの吹き出し口付近の取り付けは…

換気扇やエアコンなどの吹き出し口から1.5m以上離します。

警報器の寿命は？

電池切れの時には音声もしくは音でお知らせします。その時は新しい電池と交換してください。

警報器本体の寿命は、おおむね１０年です。設置後１０年が経過したら新しい警報器に交換してください。

廃棄する際はお住まいの地域のルールに従って適正に廃棄してください。

※忘れないように記入しておきましょう！

設置日	年	月
交換予定日	年	月

住宅用火災警報器ガイドブック

つけて安心住警器！

だけど

維持管理はどうすれば良いの？

そんな疑問を解決します！

松　江　市　消　防　本　部

取り付けた後は？

○警報が鳴った時

・火災の時

大声で周りに火災を知らせ、１１９番通報をしましょう。　可能なら消火を行ってください。消火が難しそうな場合は、速やかに避難してください。

・火災ではない時

火災以外の湯気や煙などを感知して警報が鳴った時は、警報音停止ボタンを押す。ひもがついているタイプのものはひもを引く、もしくは室内の換気をすると警報音は止まり、通常の状態に戻ります。

○こんな時どうする？

・煙霧式の殺虫剤を使用する時は

警報器を取り外すか、ビニール袋で覆ってください。安全のために殺虫剤使用後は忘れずに元の状態に戻してください。

○ １ヶ月に１回程度、作動点検をしましょう！

点検の仕方（例）

音が鳴らない？故障かな…？次のことを確認しましょう。
・電池はきちんとセットされていますか？
・電池切れではありませんか？
それでも鳴らない場合は故障が考えられます。
取扱説明書をご確認ください。

注：点検方法はメーカーや機種により違いがあります。
必ず取扱説明書でご確認ください。

○お手入れをしましょう！

警報器にホコリが付くと感知しにくくなります。
１年に１回は乾いた布で拭き取りましょう。

悪質な訪問販売にご注意ください。

消防職員が住宅用火災警報器を訪問販売及び点検に訪れることはありません！「消防署の方から来ました」　と消防職員などを装って火災警報器の設置や点検を迫り、不当に高額な商品や粗悪な商品を売りつけます。
「あやしいな」と思ったら絶対に押印やサインをしないでください！！